

レーザー加工分野における機械学習の活用手法

:特に少ない実験データ数を用いた場合

1名分料金で
2人目無料【LIVE配信】【アーカイブ配信】 セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250714>

- ◆日時:2025年07月24日(木) 13:00~16:00
- ◆アーカイブ配信:7/25(金)~8/8(金) 期間中何度でも受講可能
- ◆受講料:4名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】光産業創成大学院大学 客員講師
ライアグ・テック(株)代表取締役 楠本 利行氏

【ご専門】レーザー加工、超短パルスレーザー、光物性、分光計測、AI(機械学習)

【ご経歴等】

大学院にて学位取得後、ベンチャー企業勤務を経て2013年4月より光産業創成大学院大学 光加工・プロセス分野 助教として勤務。レーザー加工に関連する技術を専門に研究開発に従事。その際、AI関連技術および機会学習技術を学ぶ機会を得、レーザー加工への応用手法の開発にも着手。その後、特任講師を経て現職。2024年11月、レーザー加工を含む光関連技術、AI関連技術、および新たな応用先として農業関連技術を開発する会社としてライアグ・テック株式会社を設立。代表取締役として活動を開始。外部委員等として、一般社団法人電気学会 専門研究会 会員、一般社団法人レーザー学会 産業賞選考委員会 委員、同中部支部 支部員などを歴任。

【趣旨】本セミナーでは、機械学習技術の中でもデータ数がある程度少ないデータでも活用できる『教師あり学習』手法をレーザー加工へ応用する実例を学ぶことで、皆様の業務に機械学習技術を適用できるかどうか、もし適用できるのであればどのような機械学習技術を適用すればよいかを理解できるような知識の習得を目指します。特に、データ数が少ない初期開発段階で機械学習を適応した際の問題点も解説いたします。本セミナーのみで完全な機械学習技術の適用方法を理解をできるわけではありませんが、皆様が業務へ機械学習技術を含む AI 関連技術を適用する際の理解度が上がるでしょう。(紙面の都合上、趣旨文前半を省略しております)

【プログラム】

- はじめに
 - 1-1レーザー加工とは:概要
 - 1-2レーザー加工の産業応用時の問題点
- レーザー加工に应用されているAI関連技術:**機械学習技術**
 - 2-1AI技術および機械学習技術とは:概要
 - 2-2レーザー加工技術へ応用されている機械学習技術:**教師あり学習**
 - 2-3実際の適用例:論文および産業適用例の紹介
 - 2-4機械学習技術をレーザー加工技術へ適用する
メリット・デメリット
- 実際のレーザー加工への機械学習応用事例:**適用過程を中心に**
 - 3-1機械学習を用いた場合のデータ解析結果グラフの読み方
 - 3-2実際の適用過程:講演者の研究開発結果を中心に
 - 3-2-1レーザー加工条件の最適化時
 - 3-2-2データ数が少ないときの機械学習応用時
 - 3-3 3-2で得られた機械学習適用方法の注意点
- まとめ

『レーザー加工』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒LIVE/アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>